

序

平成 15 年に、日本ペインクリニック学会「ペインクリニック治療指針 第 1 版」が発刊されてから 13 年が経過し、今回、改訂第 5 版の発刊に至った。まだまだ痛みの治療指針としては十分ではない点も多々あり、「Minds」のエビデンス内容にも則っていないが、これからも多くの方々のご意見・ご批判をいただきながら、学会会員に役立つ内容へ改訂を重ねていく予定である。また、将来的には、会員のみならず、痛み診療に携わるすべての医療関係者が、最初に参考にする治療指針となるように内容を充実させていく予定でもある。また、これと並行して、「Minds」に沿ったガイドラインを充実させ、治療指針とガイドラインの 2 本立てで皆様の診療に役立つようにする計画である。

本治療指針はペインクリニック診療の標準化を一つの目的として作成し、あくまでもペインクリニック診療における臨床的判断を支援するもので、痛み診療に携わるすべての医療従事者に履行を義務づけるものではない。臨床の現場では本治療指針と内容が異なる治療を必要とする患者がいることは当然であり、それを制限するものではない。

今回の改訂に様々なご教示をいただいた日本ペインクリニック学会会員の皆様および執筆の労を執っていただいた日本ペインクリニック学会治療指針検討委員会の委員とその協力者の諸先生に心から感謝申し上げます。

平成 28 年 6 月

日本ペインクリニック学会
治療指針検討委員会
大瀬戸清茂
伊達 久